

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の詳細で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

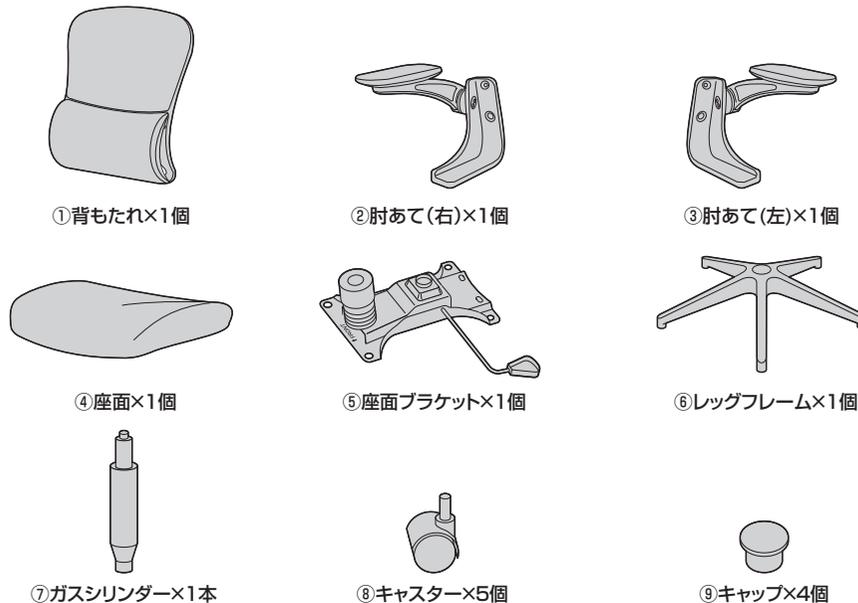
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

完成図

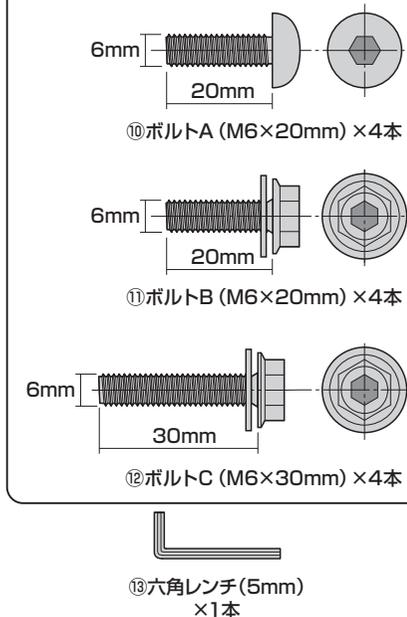


組立部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (150-SNCM41など) と下記の部品番号 (①~⑬) と部品名 (キャスターなど) をお知らせください。



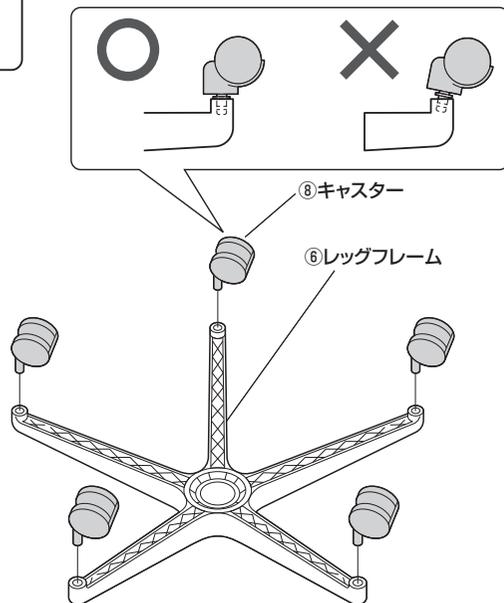
使用ボルト類



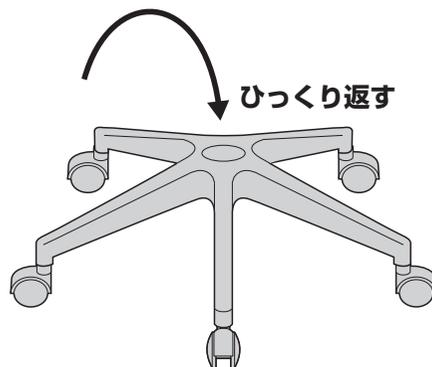
<組立てに必要な人数>
大人1人以上

<用意していただくもの>
・手袋 (ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

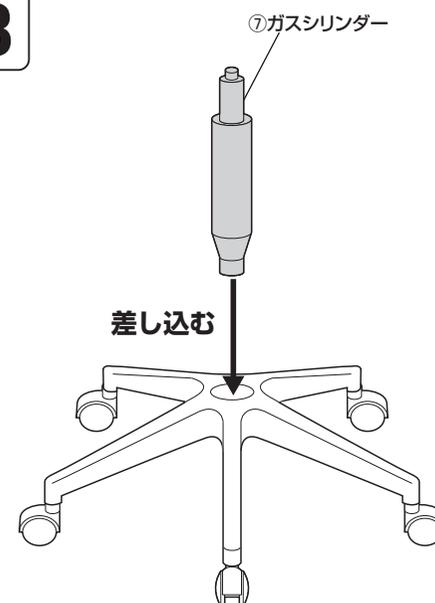
手順 1



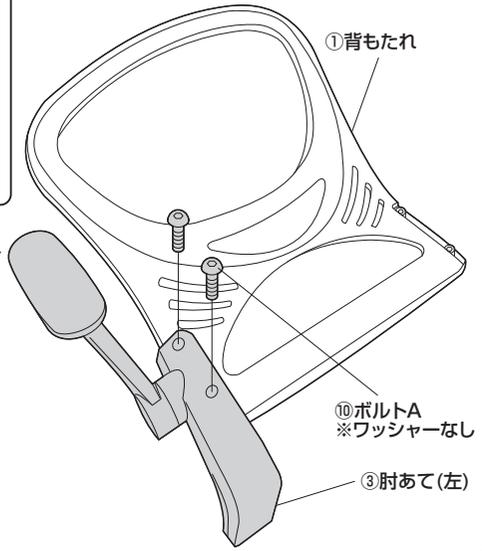
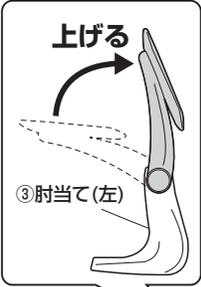
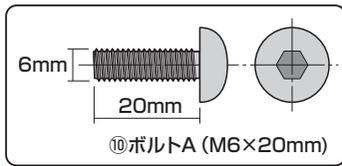
手順 2



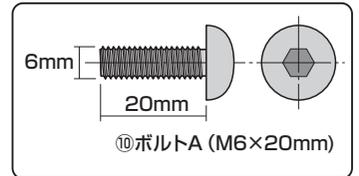
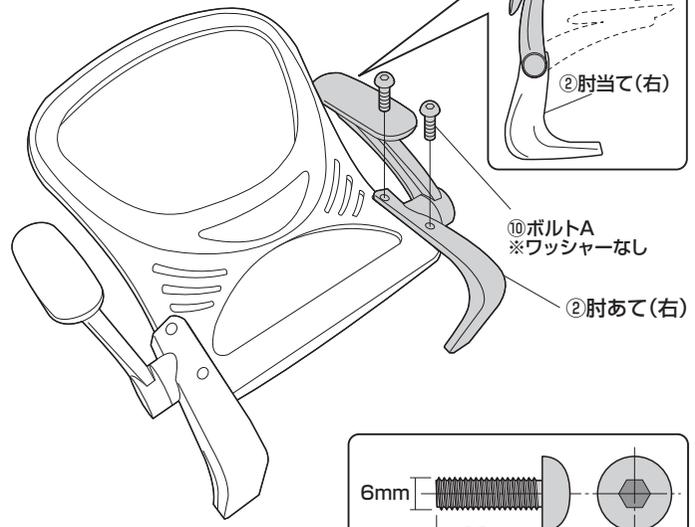
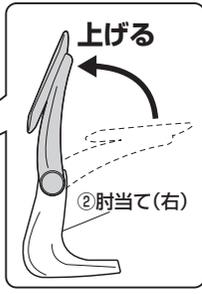
手順 3



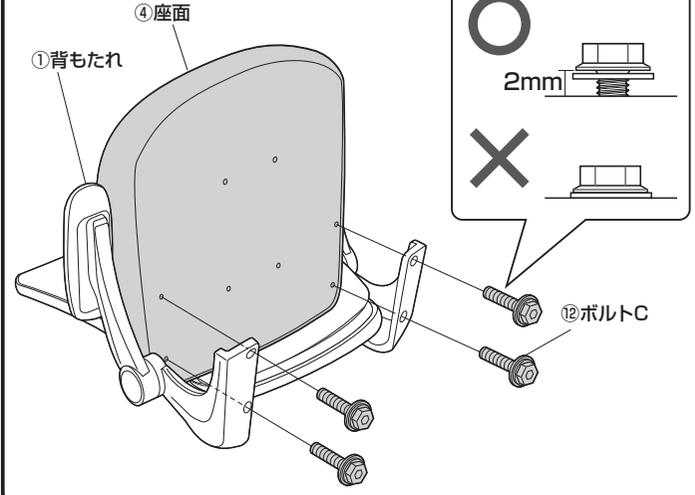
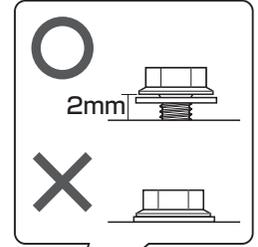
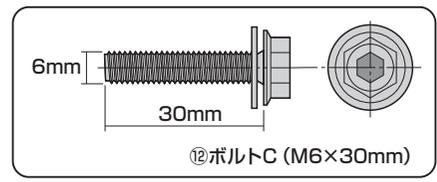
手順 4



手順 5

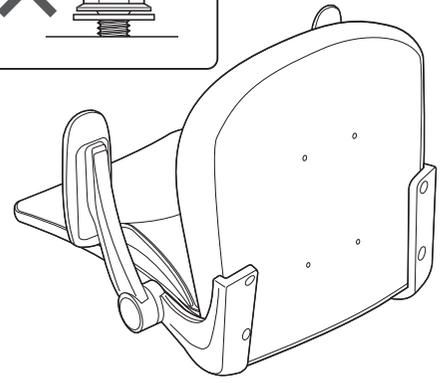
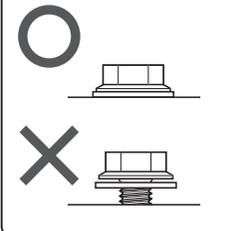


手順 6



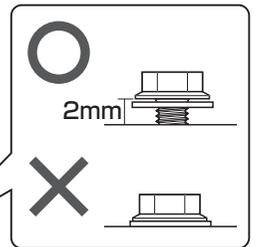
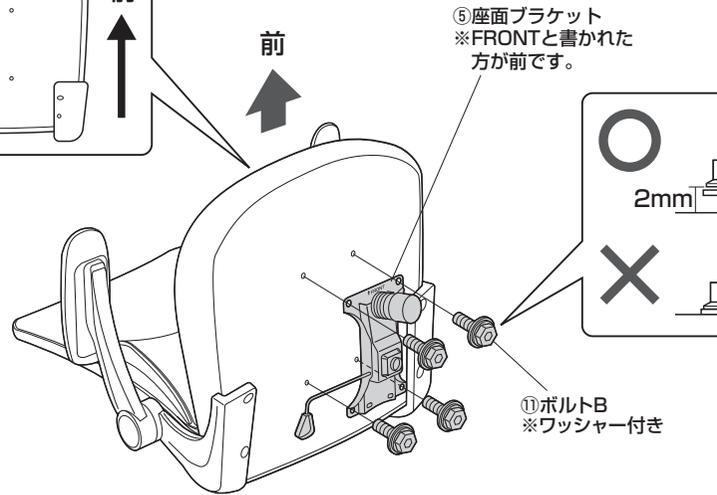
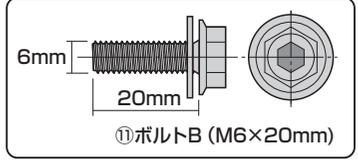
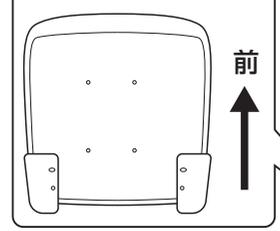
手順 7

全てのボルト類を締め付けます。



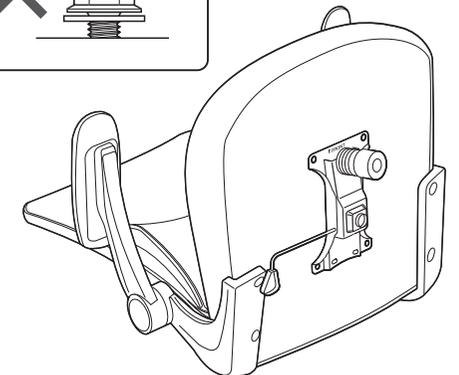
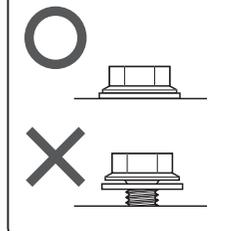
手順 8

<上から見た図>

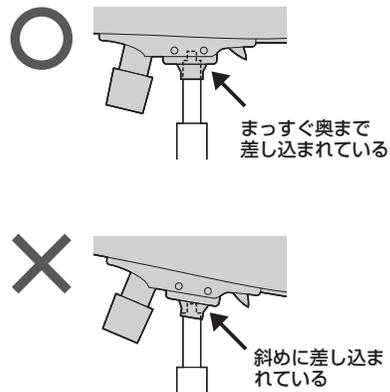
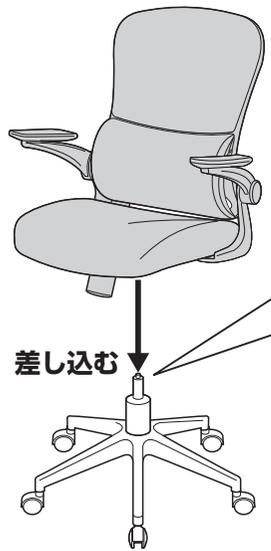


手順 9

全てのボルト類を締め付けます。



手順 10



まっすぐ奥まで
差し込まれている

斜めに差し込ま
れている

手順 11



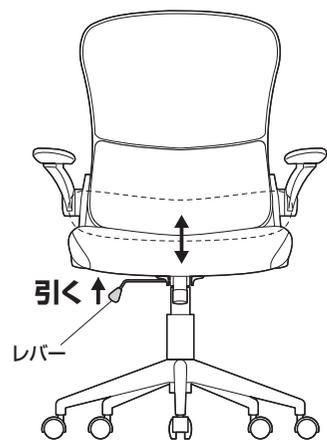
⚠ 注意 ⚠

体重の軽い方は何度も
体重をかけて、確実に
押し込んでください。

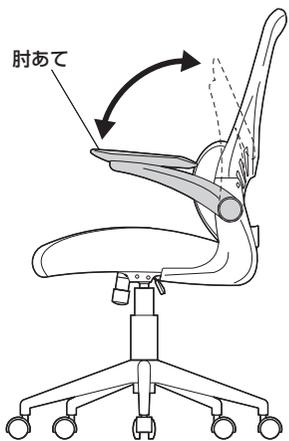
手順 12



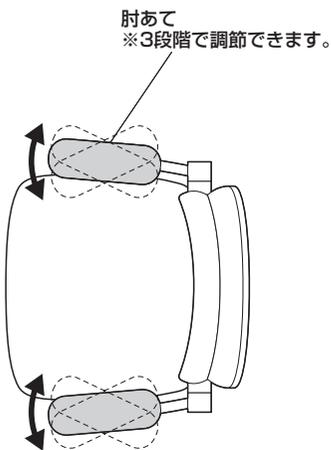
高さの調節方法



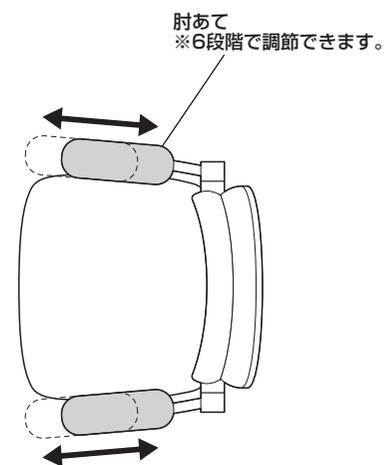
肘あての使用方法



肘あての角度調節方法



肘あての位置調節方法

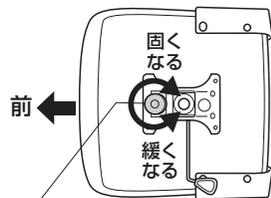


ロッキングの使用法

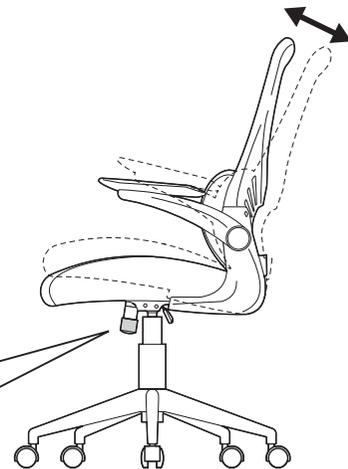
レバーが差し込まれた状態ではロッキングが固定されています。
レバーを引き出すとロッキングができます。
※任意の角度での固定はできません。



<下から見た図>



ツマミ
※時計回りに回すとロッキングが固くなり、
反時計回りに回すと緩くなります。



チェアの品質表示

構造部材：座部/木材 背もたれ部/PP フレーム部/スチール
脚部/PA キャスター部/ナイロン
張り材：背もたれ部/メッシュ 座部/布（ポリエステル）
クッション材：ウレタンフォーム

<使用上の注意>

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や背もたれ、肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面や背もたれに勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。